

ウォーク・ザ・ライン／君につづく道 (2005)

WALK THE LINE

メディア 映画

ジャンル ドラマ 音楽 伝記

製作国 アメリカ

色彩 Color

時間 136分

初公開日 2006/02/18

公開情報 FOX

映倫 PG-12

【キャッチコピー】

型破りなラブストーリー、これは真実の物語

【解説】

ボブ・ディランをはじめ数多くのミュージシャンに多大な影響を与えたカントリー・ミュージックの伝説、ジョニー・キャッシュの波乱に満ちた半生を映画化した感動のヒューマン・ラブストーリー。ドラッグから奇跡の復活を果たしたキャッシュと、彼の2度目の妻となるジューン・カーターとの10数年におよぶドラマティックな愛の軌跡を情熱的に綴る。主人公の2人を演じたホアキン・フェニックスとリース・ウィザースプーンは、劇中の歌のシーンも全て自分たちでこなす熱演を披露、各方面から絶賛された。監督は「17歳のカルテ」「“アイデンティティ”」のジェームズ・マンゴールド。

綿花栽培の小作で生計を立てる貧しい家庭に生まれたジョニー・キャッシュ。酒に溺れ、暴力を振う父に怯える毎日だったが、そんな彼の心の支えは優しい兄ジャックとラジオから流れてくる少女ジューン・カーターの歌声。ところがある日、その最愛の兄が事故で亡くなってしまう。父はお気に入りのジャックのほうに死んだことを嘆き、そのことがさらにジョニーの心を深く傷つける。やがて成長したジョニーは2年の軍隊経験を経て初恋の女性ヴィヴィアンと結婚、訪問セールスの仕事に就く。しかし仕事はうまく行かず、趣味のバンド演奏をまるで理解しないヴィヴィアンとの間にも溝が深まるばかり。その後、プロのミュージシャンとなったジョニーは、全米中をツアーする中で、少年時代の憧れ、ジューン・カーターとの共演のチャンスを得るのだった。

【クレジット】

監督	ジェームズ・マンゴールド	James Mangold	
製作	ジェームズ・キーチ	James Keach	
	キャシー・コンラッド	Cathy Konrad	
製作総指揮	ジョン・カーター・キャッシュ	John Carter Cash	
	アラン・C・ブロムクイスト	Alan C. Blomquist	
原作	ジョニー・キャッシュ	Johnny Cash	(クレジットなし)
脚本	ギル・デニス	Gill Dennis	
	ジェームズ・マンゴールド	James Mangold	
撮影	フェドン・パパマイケル	Phedon Papamichael	
美術	デヴィッド・J・ボンバ	David J. Bomba	
衣装	アリアンヌ・フィリップス	Arianne Phillips	
編集	マイケル・マカスカー	Michael McCusker	
音楽	T=ボーン・バーネット	T-Bone Burnett	

出演

ホアキン・フェニックス	Joaquin Phoenix	ジョニーキャッシュ
リース・ウィザースプーン	Reese Witherspoon	ジューン・カーター
ジニファー・グッドウィン	Ginnifer Goodwin	ヴィヴィアン・ロベルト
ロバート・パトリック	Robert Patrick	レイ・キャッシュ
ダラス・ロバーツ	Dallas Roberts	サム・フィリップス
シェルビー・リン	Shelby Lynne	キャリー・キャッシュ
ダン・ジョン・ミラー	Dan John Miller	
ラリー・バグビー	Larry Bagby	
タイラー・ヒルトン	Tyler Hilton	エルヴィス・プレスリー
ウェイロン・マロイ・ペイン	Waylon Malloy Payne	ジェリー・リー・ルイス
シューター・ジェニングス	Shooter Jennings	
ヴィクトリア・ヘスター	Victoria Hester	
ケリス・ドーシー	Kerris Dorsey	